

クアルテット・インテグラ

Quartet Integra



©Abby Mahler

世界最高峰2022年ミュンヘン国際コンクール第2位
トッパンサンブルへの階段を登る若きクアルテット

2025 7.11 FRI / 7.13 SUN

【予約不要】本館ロビー20:30～

※約20～30分間

三澤 響果 (第1ヴァイオリン)

第16回チェコ音楽コンクール第1位。第66回全日本学生音楽コンクール東京大会第2位、全国大会第3位。桐朋学園大学ソリスト・ディプロマ・コースを経て現在コルバーンスクールにてマーティン・ビーヴァーに師事。
使用楽器は日本ヴァイオリンから特別貸与された1728年製 Alexander Gagliano。

山本 一輝 (ヴィオラ)

毎年ピアニストの松田龍トリサイタルを行い、新曲の初演に意欲的に取り組んでいる。作曲家として『二胡とヴィオラの為のショートショート』(2021)、『無伴奏ヴィオラの為の奏鳴曲』(2023)が初演されている。
ヴィオラを佐々木亮、Tatjana Masurenkoに、作曲を石島正博に師事。桐朋学園大学卒業し現在コルバーン・スクールに在籍。

菊野 凜太郎 (第2ヴァイオリン)

第66回全日本学生音楽コンクール東京大会第1位。2017年度青山音楽財団奨学生、19・20年明治安田クオリティオブライフ文化財団音楽学生奨学生。桐朋学園大学に特待生として入学し同大学首席で卒業。
現在コルバーンスクールにてマーティン・ビーヴァーに師事。

パク・イェウン (チェロ)

12歳で韓国のクムホ神童コンサート・シリーズでデビュー。5歳からチェロを学びイェオン・アーツ・スクールにてオ・ジヒョンに学ぶ。14歳でコルバーン音楽院に進み現在は同音楽院学士課程クライヴ・グリーンズミスに師事。
2023年キジアーナ音楽院にて「ロータリー・クラブ・シエナ」賞を受賞したトリオ・アズーラの創立メンバー。